



富山県

No.53 2009年10月

# 中央植物園だより



ラクウショウ(ヌマスギ) *Taxodium distichum*

北米からメキシコに分布するスギ科の落葉高木で、低湿地に生育します。地中の根から高さ2m、直径30cmにもなる呼吸根を出す姿は植物の神秘を感じさせてくれます。材は耐水性に優れるために、土木や水槽に用いられます。

「気根突起」 撮影 / 安田辰典さん (第12回私の植物写真展応募作品)

## 10月～12月のサンライトホール展示

### 観葉植物展Ⅱ 「リビングを彩る植物」

9月18日(金)～11月18日(水)

「キッチン」をテーマに行った観葉植物展Ⅰに引き続き、「リビング」をキーワードに私たちの身近な空間を緑で飾る提案をします。



イメージ写真 (撮影協力：株式会社オスカーホーム)



#### 関連行事

- ◆第17回 TOYAMA 植物フォーラム「植物と癒し」  
10月25日(日) 13:00～16:00  
申し込み不要、聴講無料
- ◆栽培講習会「ペゴニアの栽培」  
11月1日(日) 13:30～15:30 ◎要申込
- ◆栽培講習会「観葉植物の冬越し」  
11月3日(火・祝) 13:30～15:30 ◎要申込

普段何気なく生活しているリビングやお部屋を緑で憩いの空間に演出してみてもはいかがでしょうか？

今回の展示ではペゴニアやサトイモ科、パイナップル科の観葉植物やこれらを室内で楽しむためのテラリウム栽培などを紹介します。

# 「第3回秋のラン展」

11月20日(金)～11月22日(日)



## 関連行事

★栽培講習会「ランの植え替えと管理」

①11月21日(土) 13:30～15:30

②11月22日(日) 13:30～15:30

場所/ドリアスホール

講師/富山県蘭協会会員

当日受付、入園料が必要です

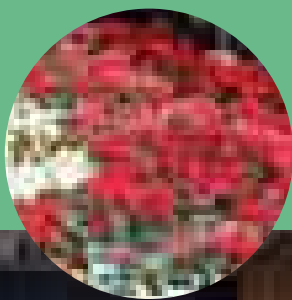


富山県蘭協会と共同で開催します。この時期に見頃を迎えるカンランをはじめ、300点あまりの洋ランや東洋ランを展示します。カンランは香りがあることでも有名です。この機会に是非ランの香りをお楽しみください。

# 「クリスマスの植物」

11月27日(金)～12月23日(水・祝)

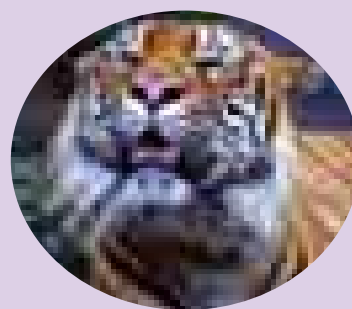
クリスマスツリーのほか、ポインセチアなどクリスマスイメージする植物やクリスマスに因んだ植物を展示します。



12月12日(土)・13日(日)にはクリスマスフェスタも開催します。詳しくは最終ページの「催し物の案内」をご覧ください。

# 「干支に因んだ植物展」

12月18日(金)～1月27日(水)



トラフアナナスや中国名が「虎尾蘭」のアツバチトセランなどの来年の干支、「寅」にちなんだ植物を実物や標本、写真などで紹介します。



葉の縞模様をトラの模様に見立てて名前がつけられたトラフアナナス

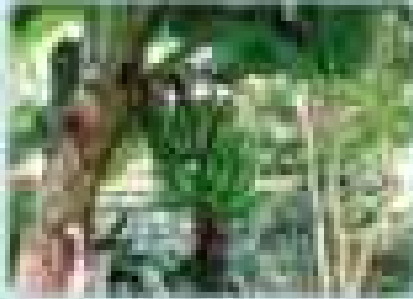
# 園内のエリア紹介 ー熱帯果樹室で見られる植物ー

このコーナーでは中央植物園の様々なエリアについて、特徴や植栽されている植物について順次紹介していきます。

熱帯果樹室では、雪国の富山県では栽培が難しい熱帯果樹（トロピカルフルーツ）が植栽されています。バナナやパイアは一年を通じて楽しむことができます。



バナナの花は夜に開花し、コウモリが花粉を運びます。



普通のバナナより草丈が低いサンジャクバナナ。



「星の王子様」の中にも出てくるバオバブの花は夜に咲きます。



輪切りにすると星型になることから「スターフルーツ」とも呼ばれるゴレンシ。



パイアは富山の露地栽培では色づきませんが、温室内では熟します。



最も良く利用されるアラビアコーヒー。赤い果肉も食用になります。



パイナップルがなっている様子を見ることができます。



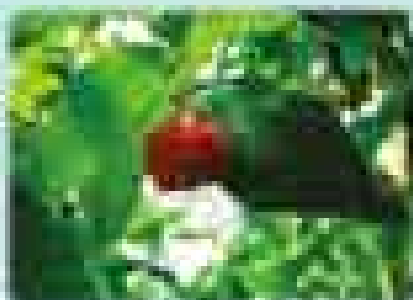
果実をお釈迦様の頭に見立てて名前がつけられたシャカトウ。



バンレイシ科のイケリンゴ。



タコノキも果実が食用になります。



フトモモ科の tachibana adzuki。ピタンガとも呼ばれます。



レンブは毎年真っ赤な果実をたわわに実らせませす。

## 植物園 トピックス

■夏休み期間中、様々な研修が行われました。

夏休み期間中、中央植物園では教職員の研修をはじめ、博物館実習や大学生・高校生のインターンシップなど様々な研修が行われ、夏休み植物教室の指導などを体験しました。



インターンシップで植物バイオを体験する中央農業高校の2年生

■オオオニバスに乗れたよ！

今年もサマーフェスタに合わせて、「オオオニバスに乗ってみよう」を開催しました。3倍を



超える競争率の中、抽選で当たった子どもたちが直径1m以上になったパラグアイオオオニバスの葉の上に乗りました。

■壁面緑化

サンライトホールの北面をノ



アサガオで壁面緑化しました。7月下旬には壁面の上まで蔓が覆い、お盆ごろには鮮やかな青い花がたくさん開花しました。

## 研究紹介◎ 『コナラとクリの芽生えの成長—里山での生育特性を明らかにする—』

副主幹研究員 長谷川幹夫

コナラやクリは実が食料となり、建築用材や燃料として活用されてきました。里山では数十年周期で伐採が行われたきましたが、里山でコナラやクリが目立つことと関係があるのでしょうか？

そのヒントを得るため、芽生えてすぐの苗の大きさや部位別の重さを調べ、両種を比較してみました。その結果、苗の根元の太さ・幹の長さ・重さは全てコナラよりクリが大きく（写真）、地上部と地下部の比率（T/R率）や直径1mm以下の根の地下部全量に占める割合（細根率）はともにコナラよりクリが高くなりました（図）。

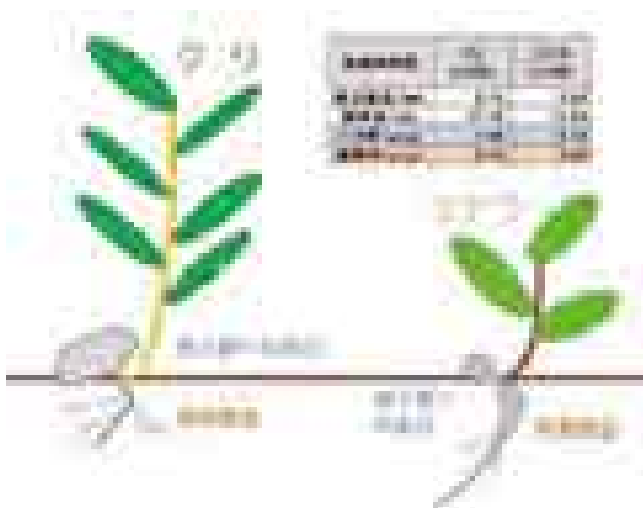


図 コナラとクリの1年生苗の大きさと形の特徴

クリの実は大いですが、その養分を地上部（＝葉などの光合成器官）や細根（＝養分を吸収する根）に回し、得られた物質や養分を駆使して成長していきます。一方、コナラは養分を地上部よりむしろ地下部（＝根株）に貯めこむ傾向が強いです。つまり、クリは速く高く成長することで他種より上層に達し、コナラは上へ伸びるよりも根株を充実させて伐採や食害に耐える力を高めているようにみえます。

里山に関心が高まっている今日この頃、多様な樹種の生育特性を明らかにして、その活用に役立てたり、その仕組みを明らかにしたりすることができればと思います。



写真 コナラとクリの1年生苗（発生当年の秋に撮影：ポールの1目盛りは20cm）

## 催し物のご案内

### ■企画展示 サンライトホール

#### 「観葉植物展Ⅱ

##### リビングを彩る植物

9月18日(金)～11月18日(水)

サトイモ科やベゴニアなどの観葉植物を展示します。入園料が必要です。

#### 「第3回秋のラン展」

11月20日(金)～22日(日)

カンランをはじめこの季節に開花するランを展示します。「ランの栽培講習会」もあります(講習会の欄参照)。入園料が必要です。

#### 「クリスマスの植物」

11月27日(金)～12月23日(水・祝)

クリスマスツリーやクリスマスに因んだ植物を展示します。入園料が必要です。

#### 「干支にちなんだ植物展」

12月18日(金)～1月27日(水)

今年の干支「丑(ウシ)」と来年の干支「寅(トラ)」に因んだ植物を展示します。入園料が必要です。

#### 「21年度研究発表展」

1月29日(金)～2月16日(火)

職員が行っている調査・研究の成果をパネルにして展示します。入園料が必要です。

### ■観察会・講座・講習会

★県民植物学講座「富山の植物」

⑤「緑のエイリアン—街なかの外來植物」◎要申込

10月3日(土) 13:30～15:30

場所／研修室

大原隆明主任が紹介します。

定員／30名 参加費／無料

植物画講習会Ⅱ「講習と作品講評」

◆要申込

10月17日(土)・18日(日)

10:00～16:00

場所／研修室、ドリアスホール

講師／豊田路子氏・岡田宗男氏  
(植物画家)

定員／25名

\*二日間連続の講習会です。友の会の植物画講習会と合同で開催します。

★栽培講習会「ベゴニアの栽培」

◎要申込

11月1日(日) 13:30～15:30

場所／研修室

講師／島田由紀子氏(広島市植物公園)

定員／50名

★栽培講習会「観葉植物の冬越し」

◎要申込

11月3日(火・祝) 13:30～15:30

場所／研修室

講師／宮川 敏氏(中央植物園友の会)

定員／50名

★栽培講習会「ランの植え替えと管理」

①11月21日(土) 13:30～15:30

②11月22日(日) 13:30～15:30

場所／ドリアスホール

講師／富山県蘭協会員

当日受付、入園料が必要です。

### ■特別開園

クリスマスフェスタ

12月12日(土)・13日(日)

開園時間を午後6時まで延長します。

入園は5時30分までです。

入園料／400円(高校生以下無料)

### ◆クリスマスミニコンサート

クリスマスフェスタ期間の12月12日(土)または13日(日)の午後から夕方1時間程度を予定しています。入園料が必要です。

### ■月例行事

日曜植物案内

第1、2日曜日 13:30～14:30

集合場所／サンライトホール

参加費／入園料が必要

ガイドボランティアや職員が見頃の植物などを解説します。

植物園オリエンテーリング

10月18日(日)

10:00～11:00 受付

植物に関する問題を解きながら楽しく園内をまわる行事です。

集合場所／サンライトホール

参加費／入園料が必要

◎要申込 事前の申込が必要です。前日までに「電話」でお申込みください。

◆要申込 事前の申込が必要です。申込は1ヶ月前から往復はがき・FAX・メール(botanic@bgty.org)で受け付けます。

★印はボランティア養成講座です

## 友の会会員募集中!

■特典 会員証を示しサインするだけで入園できます。／会報や植物園だよりが送られてきます。／多彩な友の会の行事に参加できます。／印刷物を割引で購入できます。

■会費 年額3,000円。5月以降、新規に加入される方は初年度会費の割引を受けられます。

■入会方法 植物園の入園窓口で随時受け付けています。

### 富山県中央植物園 入園案内

開園時間 9:00～17:00(入園は16:30まで)

(11月～1月は9:00～16:30、入園は16:00まで)

休園日 毎週木曜日、年末年始(12月28日～1月4日)

入園料 大人(一般および大学生) 600円

団体料金(20名以上) 480円

高校生以下無料

冬季入園料(12月～2月)

大人(一般および大学生) 400円

団体料金(20名以上) 320円

高校生以下無料

交通案内 JR富山駅から、富山地鉄バス

「ファボーレ経由萩の島循環」に乗車し

「中央植物園口」停留所下車、徒歩約12分

／富山市中心部より車で約15分／北陸自

動車道富山インターより車で約15分／JR速

星駅より車で約8分